

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2015年1月～2019年12月に胃がんに対して胃切除術を行った方			
②研究課題名	鏡視下胃切除術がS-1術後補助化学療法完遂に与える影響			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2023年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	日景允	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	日景允	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	近年鏡視下胃切除は普及しており、早期胃がんだけではなく進行胃がんに対しても鏡視下胃切除の適応が広がっています。一般に、開腹胃切除に比べ鏡視下胃切除は患者さんへの侵襲が少ないといわれています。そのため、鏡視下胃切除をうけた患者さんの方が術後補助化学療法によく耐えられることが予想されます。この研究では、進行胃がんに対して鏡視下胃切除を受けた患者さんの術後補助化学療法の成績を評価し、鏡視下胃切除がS-1術後補助化学療法の達成率に与える影響を検討することを目的としています。			
⑨方法	この研究は2015年1月から2019年12月までの期間に胃がんに対し手術を受けた患者さんを対象とします。開腹胃切除と鏡視下胃切除をうけた患者さんを分け、術後補助化学療法の成績を評価します。これらの成績と、患者さんのデータを併せて統計解析を用いて検討します。今回の研究で使用する患者さんの情報はカルテに保存されたデータより抽出しますので、あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年9月9日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長